

労働力調査（基本集計）

2022年(令和4年)2月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6658万人。前年同月に比べ35万人の減少。5か月連続の減少
- ・雇用人数は6005万人。前年同月に比べ22万人の減少。2か月連続の減少
- ・正規の職員・従業員数は3577万人。前年同月に比べ12万人の減少。2か月連続の減少。
非正規の職員・従業員数は2073万人。前年同月に比べ10万人の増加。2か月ぶりの増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「卸売業、小売業」、「教育、学習支援業」、「金融業、保険業」などが減少

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は60.2%。前年同月に比べ0.1ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は77.6%。前年同月に比べ0.2ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は180万人。前年同月に比べ15万人の減少。8か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が4万人の減少。
「自発的な離職（自己都合）」が2万人の増加。
「新たに求職」が11万人の減少

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.7%。
前月に比べ0.1ポイントの低下

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4215万人。前年同月に比べ14万人の増加。2か月連続の増加

原数値	実数 (万人, %)	対前年同月増減 (万人, ポイント)			
		2月	1月	12月	11月
15歳以上人口	11060	-37	-35	-26	-40
労働力人口	6838	-51	-47	-24	-67
就業者	6658	-35	-32	-2	-54
男	3677	-37	-28	-8	-24
女	2981	2	-5	6	-30
自営業主・家族従業者	625	-10	-5	-11	-11
雇用人	6005	-22	-35	5	-44
役員を除く雇用人	5650	-2	-28	19	-35
正規の職員・従業員	3577	-12	-27	12	1
非正規の職員・従業員	2073	10	0	7	-36
農業、林業	173	2	-4	-11	-19
建設業	500	9	-8	-35	-34
製造業	1040	3	4	-1	-21
情報通信業	252	8	-4	15	23
運輸業、郵便業	357	5	-13	8	20
卸売業、小売業	1054	-46	-19	-4	-11
金融業、保険業	152	-11	-2	9	2
不動産業、物品賃貸業	143	-3	0	9	-2
学術研究、専門・技術サービス業	247	3	6	-3	-7
宿泊業、飲食サービス業	371	10	3	-2	-19
生活関連サービス業、娯楽業	228	-7	-6	-9	-25
教育、学習支援業	337	-20	-14	-7	10
医療、福祉	900	9	8	16	19
サービス業(他に分類されないもの)	441	2	10	8	8
就業率	60.2	0.1	0.1	0.1	-0.3
うち15～64歳	77.6	0.2	0.1	0.4	-0.2
男	83.6	-0.2	-0.2	0.1	0.0
女	71.4	0.6	0.5	0.6	-0.2
うち20～69歳	79.1	0.3	0.3	0.4	0.1
完全失業者	180	-15	-14	-22	-13
(←)非自発的な離職	52	-5	-4	-11	-13
うち勤め先や事業の都合	35	-4	-2	-9	-11
自発的な離職（自己都合）	70	2	-3	-6	6
(←)新たに求職	45	-11	-4	-3	1
非労働力人口	4215	14	8	-2	25

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		2月	1月	12月	11月
完全失業率	2.7	-0.1	0.1	-0.1	0.1
男	3.0	0.0	0.1	-0.1	0.2
女	2.4	0.0	0.0	-0.1	0.0

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

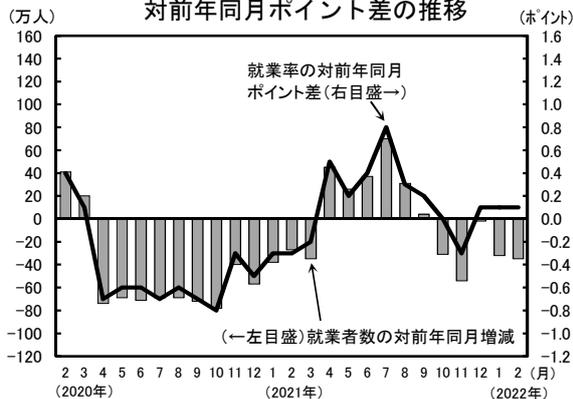
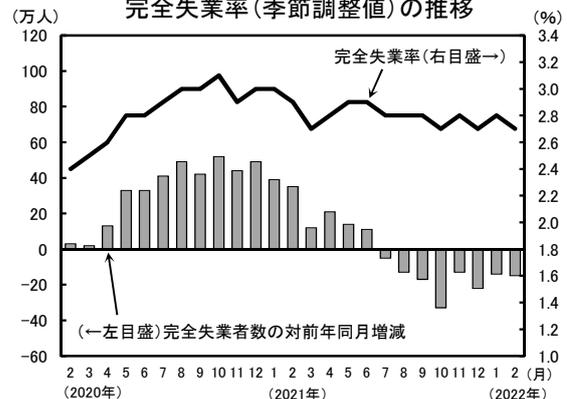


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- 就業者数は6658万人。前年同月に比べ35万人(0.5%)の減少。5か月連続の減少。
- 男性は3677万人。37万人の減少。
- 女性は2981万人。2万人の増加

図3-1 就業者数の推移(男女計)

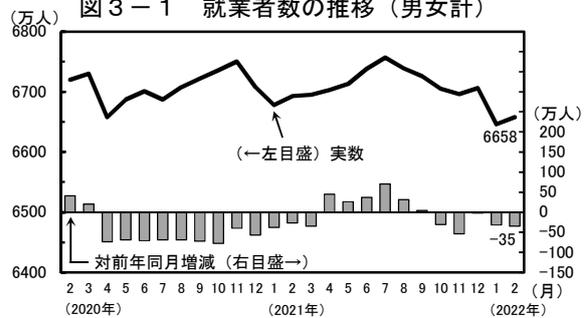
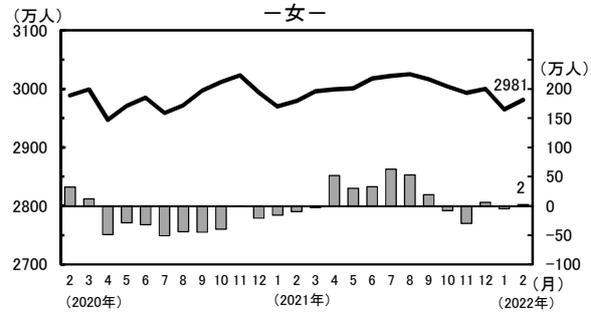
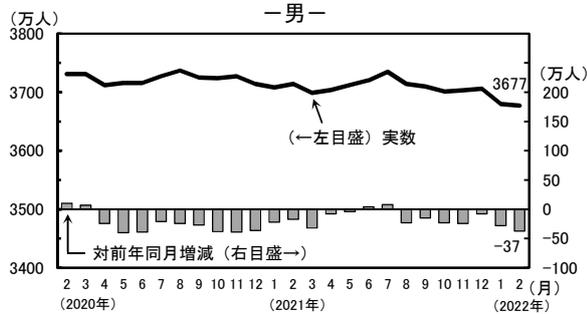


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- 自営業主・家族従業者数は625万人。前年同月に比べ10万人(1.6%)の減少
- 雇用者数は6005万人。前年同月に比べ22万人(0.4%)の減少。2か月連続の減少。
- 男性は3273万人。27万人の減少。
- 女性は2733万人。6万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	2022年 2月	
	実数	対前年 同月増減
就業者	6658	-35
自営業主・家族従業者	625	-10
雇用者	6005	-22
男	3273	-27
女	2733	6

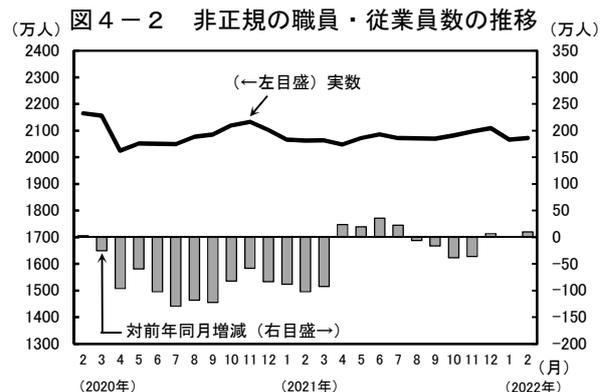
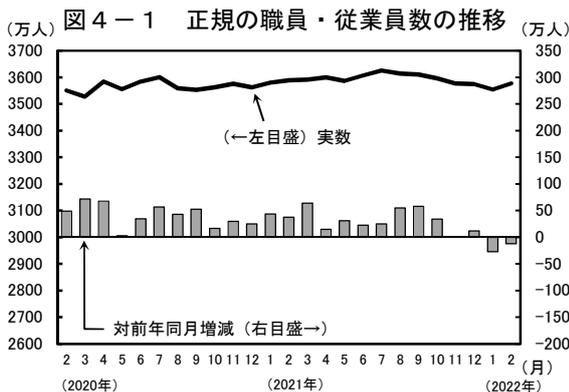
3 雇用形態別雇用者数

- 正規の職員・従業員数は3577万人。前年同月に比べ12万人(0.3%)の減少。2か月連続の減少
- 非正規の職員・従業員数は2073万人。前年同月に比べ10万人(0.5%)の増加。2か月ぶりの増加
- 役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.7%。前年同月に比べ0.1ポイントの上昇

表2 雇用形態別雇用者数

2022年 2月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5650	-2	-	3003	-13	-	2648	12	-
正規の職員・従業員	3577	-12	63.3	2341	-19	78.0	1236	7	46.7
非正規の職員・従業員	2073	10	36.7	662	7	22.0	1411	3	53.3
パート	1001	-9	17.7	120	3	4.0	882	-11	33.3
アルバイト	450	4	8.0	228	3	7.6	222	1	8.4
労働者派遣事業所の派遣社員	136	4	2.4	53	0	1.8	83	4	3.1
契約社員	286	23	5.1	149	11	5.0	136	11	5.1
嘱託	118	-4	2.1	71	-3	2.4	46	-1	1.7
その他	83	-8	1.5	41	-7	1.4	42	-1	1.6

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



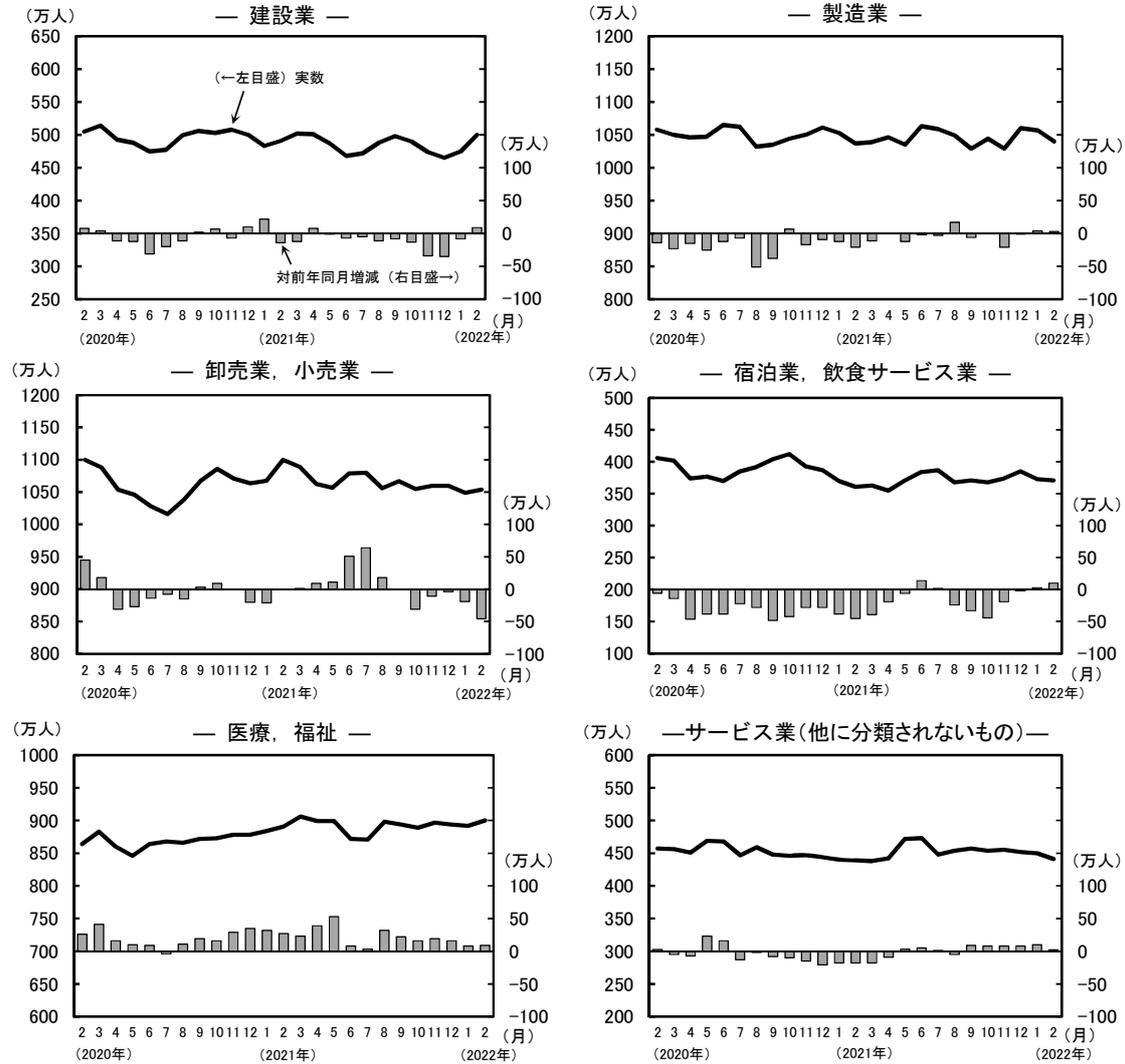
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2022年 2月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されないもの)
実数	173	6485	500	1040	252	357	1054	152	143	247	371	228	337	900	441
対前年同月 増減	2	-37	9	3	8	5	-46	-11	-3	3	10	-7	-20	9	2
対前年同月 増減率(%)	1.2	-0.6	1.8	0.3	3.3	1.4	-4.2	-6.7	-2.1	1.2	2.8	-3.0	-5.6	1.0	0.5

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者

- ・ 就業者率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は60.2%。前年同月に比べ0.1ポイントの上昇
- ・ 15～64歳の就業者率は77.6%。前年同月に比べ0.2ポイントの上昇。
男性は83.6%。0.2ポイントの低下。女性は71.4%。0.6ポイントの上昇
- ・ 20～69歳の就業者率は79.1%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇

図6-1 就業者率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

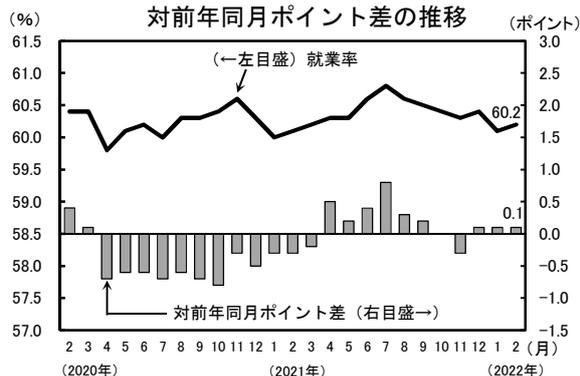
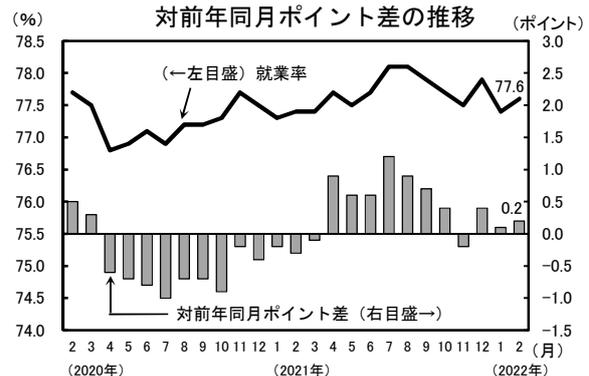


図6-2 就業者率(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は180万人。前年同月に比べ15万人(7.7%)の減少。8か月連続の減少
- 男性は108万人。前年同月に比べ7万人の減少。女性は72万人。前年同月に比べ9万人の減少

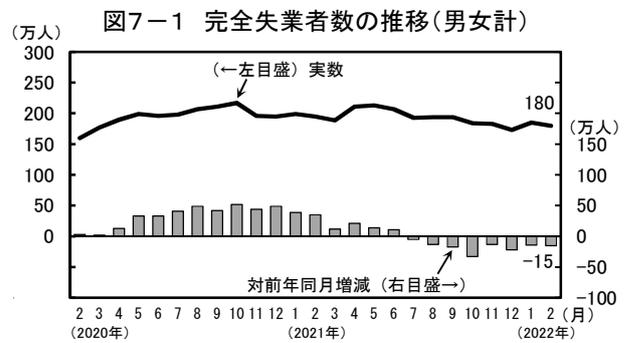
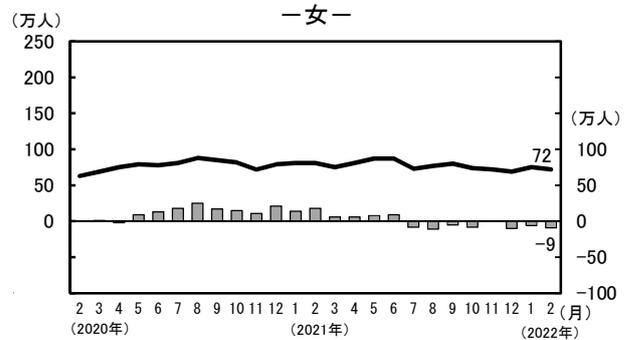
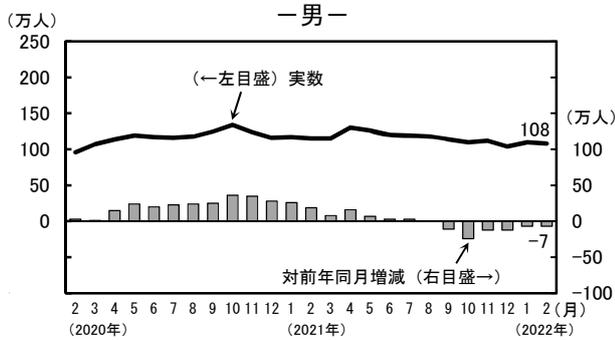


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



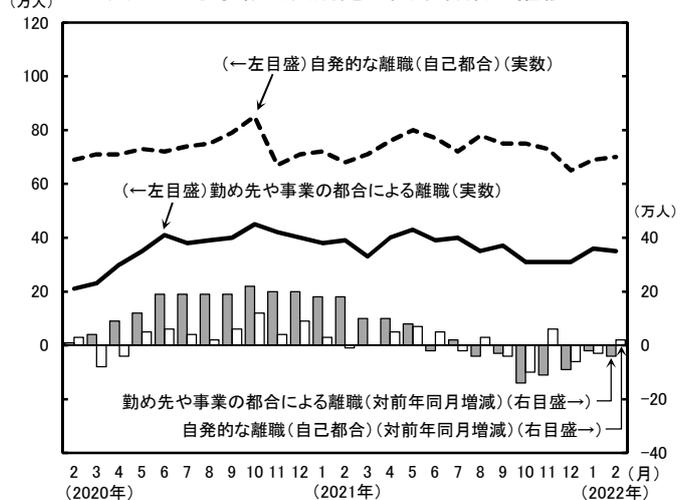
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は35万人と、前年同月に比べ4万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は70万人と、前年同月に比べ2万人の増加、「新たに求職」は45万人と、前年同月に比べ11万人の減少

表4 求職理由別完全失業者数

2022年 2月	男女計 (万人)	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	180	-15
仕事をやめたため求職	121	-4
非自発的な離職	52	-5
定年又は雇用契約の満了による離職	17	-1
勤め先や事業の都合による離職	35	-4
自発的な離職(自己都合)	70	2
新たに求職	45	-11
学卒未就職	7	1
収入を得る必要が生じたから	22	-9
その他	16	-3

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「35～44歳」及び「55～64歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「55～64歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2022年 2月	男女計 (万人)		男 (万人)		女 (万人)	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	180	-15	108	-7	72	-9
15～24歳	20	-7	11	-4	9	-3
25～34歳	44	-2	24	-1	20	-1
35～44歳	32	-2	20	0	12	-2
45～54歳	36	-5	20	-3	16	-2
55～64歳	32	2	21	1	12	1
65歳以上	15	-2	12	-1	3	-2
(再掲)55～59歳	17	2	10	1	6	0
(再掲)60～64歳	16	1	10	0	5	0

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6693万人。
前月と同数
- ・雇用者数は6008万人。前月に比べ22万人(0.4%)の増加

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は188万人。前月に比べ3万人(1.6%)の減少
- ・内訳をみると、
「新たに求職」は4万人(8.2%)の減少。
「非自発的な離職」は1万人(1.7%)の増加。
「自発的な離職(自己都合)」は3万人(4.2%)の増加

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探した者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.7%。前月に比べ0.1ポイントの低下(男女別)
- ・男性は3.0%と、前月と同率
- ・女性は2.4%と、前月と同率

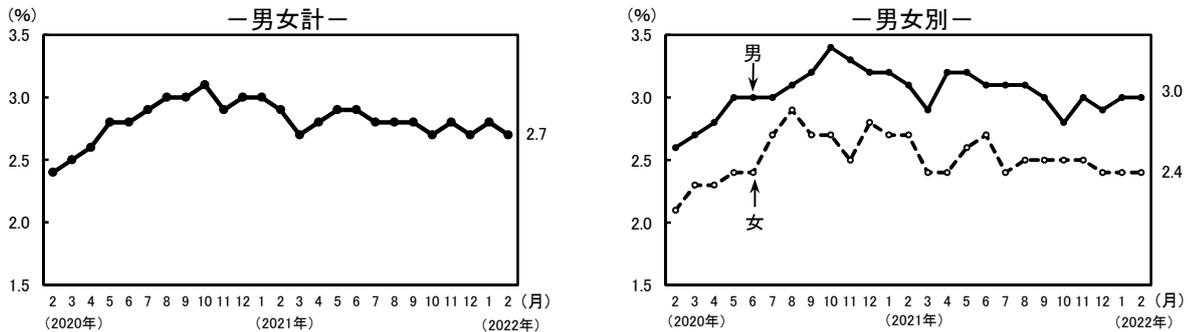
表6 主要項目の季節調整値

(万人, %, ポイント)

季節調整値	実数	対前月増減			
		2月	1月	12月	11月
就業者	6693	0	-19	27	2
男	3689	-8	-11	11	0
女	3006	13	-12	18	1
うち雇用者	6008	22	-30	22	-9
男	3264	1	-15	10	-7
女	2746	25	-18	13	-2
完全失業者	188	-3	4	-5	8
男	112	-4	4	-3	7
女	75	0	0	-3	2
非自発的な離職	60	1	6	3	1
自発的な離職(自己都合)	74	3	1	-6	6
新たに求職	45	-4	0	-3	2
完全失業率	2.7	-0.1	0.1	-0.1	0.1
男	3.0	0.0	0.1	-0.1	0.2
女	2.4	0.0	0.0	-0.1	0.0
非労働力人口	4175	-1	5	-16	-10
男	1536	10	3	-5	-6
女	2639	-12	6	-12	-4

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 完全失業率(季節調整値)の推移



(年齢階級別)

- ・男性の完全失業率は、「25～34歳」、「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇し、「15～24歳」及び「35～44歳」の年齢階級で、前月に比べ低下
- ・女性の完全失業率は、「15～24歳」、「25～34歳」及び「35～44歳」の年齢階級で、前月に比べ低下し、「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇

表7 年齢階級別完全失業率(季節調整値)

(%, ポイント)

2022年 2月	男女計		男		女	
	実数	対前月増減	実数	対前月増減	実数	対前月増減
総数	2.7	-0.1	3.0	0.0	2.4	0.0
15～24歳	3.8	-1.0	3.9	-1.5	3.7	-0.4
25～34歳	4.0	0.3	4.1	0.6	3.8	-0.1
35～44歳	2.5	-0.1	2.8	-0.1	2.1	-0.1
45～54歳	2.4	0.1	2.5	0.1	2.2	0.1
55～64歳	2.8	0.2	3.4	0.1	2.3	0.5
65歳以上	1.6	-0.4

注)65歳以上の男女別の完全失業率(季節調整値)は、完全失業者数が少ないことから計算していない。

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4175万人。前月に比べ1万人(0.0%)の減少